

平成 29 年 5 月 12 日

**公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク**  
**運営委員会議事録（5 月期）**

**【出席者】**（敬称略）

濱田、石丸、古池、木村、葉木、若笠、事務局天寺  
澤野委員長、森村会長補佐

## 1. 濱田代表理事 挨拶

この間は、地震が比較的落ち着いていたが、地震が全国を分散してきている気がする。自然災害だけでなく、PTA 会長による事件、警察の不祥事、高齢者の自動車事故などが続き、防災という視点から危機管理という観点で私たちの活動を見直していく必要があるのではないかと思います。

危機管理全体を見た時には、北朝鮮の問題などもある。座間は連日のジェット機飛行で、夜間の着艦訓練なども続き、騒音で落ち着かない。

世の中全体が不安を感じている。予測・予防をしっかりとらえて、「災」の種をつむことが必要。

## 2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告

添付資料「事業報告と今後の予定」のとおり。

## 3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワークからの報告

添付資料「運営委員会議事」のとおり。

- SL 企画セミナーについては、領収書を発行すること
- 神奈川の受託事業に大和市社協からの災害 VC スタッフ養成講座も追加。
- 6/24 第 2 回全体訓練については、全体の流れが示された。救助救出訓練については、後日神奈川から訓練プランと備品類が示される。

## 4. 各地域の活動報告

添付資料「2017 年間計画」などのとおり。

- 埼玉県ネットでは、技術講習会を 4/8 に実施。「自分でやらないと人に教えられる」をコンセプトに今後も技術講習会を実施して行く。
- 5/13 防災ギャザリングについて、雨天のため屋外訓練は中止の方向。

## 6. その他

**【次回の開催日】 6 月 2 日（金）13 時 30 分～**

## 2017年4月の事業報告と今後の予定(4.7 5.11)

(5月12日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

### 1、防災とボランティアをめぐる情勢

#### 1-1 社会全体(危機管理を中心に)

- ・4/6 米軍、シリア空爆(アサド政権による化学兵器使用への制裁攻撃)

#### 1-2 災害,大規模事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上,首都圏は震度4以上、内閣府掲載)

日時 震央 M 深さ 最大 場所

イ 風水害(内閣府の災害情報掲載を主に対象)

海外 ア 地震(USGC発表、日付は現地、M7以上又は報道等で犠牲者多数)

イ 風水害

#### 1-3 防災行政等の動き

##### ア 政府

- ・4/21 政府、北朝鮮のミサイル飛来に備えての都道府県担当者説明会開催
- ・4/25 今村復興相「東北でよかった」発言で辞任

[内閣府]

- ・4/11 中央防災会議 防災基本計画の修正、平成29年度総合防災訓練大綱
- ・4/25 平成28年度避難所における被災者支援に関する事例等報告書

##### イ 自治体

##### ウ 被災地状況

###### 熊本地震

- ・4/13 政府発表 計228人(死者50人、関連死173人、豪雨関連死5人)

###### 東日本大震災

- ・4/18 [朝日] 民生委員、3.11で40人が公務災害認定。制度創設100周年
- ・4/21 盛岡地裁、鶴住居地区防災センター遺族の請求棄却

##### オ 第38回九都府合同防災訓練

- ・9/1 幹事神奈川県、小田原会場(酒匂川スポーツ広場ほか)

#### 1-4 災害ボランティア等の動き

- ・3/31 「広く防災に資するボランティア活動の促進に関する検討会」提言

#### 1-5 注目すべきメディアと書籍等

##### ア TV [NHK] 熊本地震1年

- ・4/9 大地震 あなたの家はどうなる～見えてきた地盤リスク～
- ・4/16 熊本城再建 サムライの英知を未来へ
- ・4/15 廃炉への道2017 核燃料デブリ 見えてきた壁

##### イ 書籍 新刊

### 2、この間の主な活動と今後の予定

#### 2-1 基盤としての総合的な災害ボランティア活動

##### A、災害ボランティアリーダー養成事業

###### ア 全体的な到達点

・ S L 講座 9606 人 公認講座 2,230 人\* 計 11,836 人 3/21 現在  
 イ 本部主催の S L 養成事業

・ [予定] 上級講座第 19 期 6/3-4-10 そなエリア東京

ウ 大学等受託の S L 養成事業

・ [予定] 目白大学講座(一般枠あり) 5/13-14-20

エ 災害ボランティアリーダー等養成事業

#### B、防災 / 減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 本部受託等の事業 ( 委員長講演分 )

ウ 他主催の事業への協力

・ [予定]5/24-26 自治体総合フェア 5/26 被災者生活再建支援講演会

・ [予定] 6/17-18 警視庁 都内大学・専門学校生 30 名限定 無料イベント

エ 他主催の事業情報

#### C、S L ネットワーク / 災害ボランティア活動報告

ア 会議等

・ [報告]4/19 推進委員会定期委員会

・ [予定]5/21 千葉県ネットワーク結成 10 周年記念の集い

イ 行事等

・ [予定]5/13 防災ギャザリング

・ [予定]6/24 S L 全体訓練 そなエリア東京

### 2-2 総合的な防災事業

#### A、シェイクアウト事業 ( 防災訓練事業 )

ア 到達点 2016 年 累計約 652 万人、世界で 5580 万人

イ 新規の自治体

#### B、防災教育推進事業

ア 防災教育チャレンジプラン・内閣府共催事業

イ 防災教育普及協会事業

・ [予定]5/13-14 石巻ミーティング 2017 日本教育学会研究集会

「東日本大震災からの復興とこれからの学校安全」

・ [予定]防災ゲームデー そなエリア東京

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

・ [各地]学校での防災教育支援

#### C、防災研究事業

ア 都市総合防災研究会

・ [終了]5/10 春季研究会「わが国の防災の国際貢献のあり方」

### 3、事務局等

A、広報 ・ ニュースレター 4 月 25 日発行 隔月 25 日

次号は 6 月 25 日発行

以上

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク

運営委員会 議事

1 6/24 第2回 SL 全体訓練について

会場：東京臨海広域防災公園 屋外スペース

船山(株)中嶋さんへ炊飯用煮炊きレンジ1台・ブルーシート・消火訓練用燃焼機器、車両での運搬を依頼済み(事務局にある発電機・ワンタッチテントも利用する)

各県ネットは次回の運営委員会前までに、訓練プランと必要備品リストを提出のこと。

2 報告事項

2.1 SL ポロシャツ・制帽・SL リーフレットの制作について

2.2 SL 企画セミナーについて

企画セミナー第1弾

6/27(火)、7/4(火)、7/18(火)、9/7(木)予定 会場：ちよだプラットフォーム

参加費全4回5000円 定員30名

講師日本赤十字看護大学小原真理子教授、武蔵野地域防災活動ネットワーク青山氏

企画責任者：葉木 SL

➤ 添付資料

防災談話室@mansion

7/12(水)以降奇数月で開催予定 会場：ちよだプラットフォーム

参加費 500円

企画責任者：木村 SL

2.3 施設利用登録

- ・千代田区民館・公民館利用登録(有料/午前・午後・夜間のコマで部屋によって変動)
- ・ちよだボランティアセンターグループ登録(年3000円支払で利用可)
- ・ちよだプラットフォームスクエア団体登録(有料/1時間単位で部屋によって変動)

2.4 受託事業

- 神奈川受託事業・・・6月20~22日にDIG 教員指導者研修3日間。30年1月に教員5年経験者研修4日間。年間を通じて10校~20校程度DIG事業の講師派遣の依頼を受ける。  
その他、個別に学校から依頼が入る。
- 千葉受託事業・・・千葉県生涯学習大学外房学園から6/15災害Vの演習(1)(2)、9/26災害時に役立つ基礎知識(1)の研修依頼。千葉県ネットで講師派遣。

3 運営委員の地域報告

別添。「月次報告・予定表」

4 次回運営委員会

2017年6月2日(金)13時30分~

以上